



# 5章

## Roof Plus の経済性評価

## 5. Roof Plusの経済性

### 5.1 経済性の評価 - Roof Plus 電力単価相当 -

表1. Roof Plus料 (100kW)電力単価換算(例)

Roof Plus (電力単価換算 目安)	19.6円/kWh
イニシャル原単位	180,000円/kW
全負荷 時間	1100時間
自家消費率	80%
売電単価	12円/kWh
その他の小売業用設備	17年
信用ランク	50点 前後

資料2. Roof Plus シミュレーション(100kW)電力単価換算(例)



自家消費型太陽光導入による「Roof plus社会還元プログラム」をご案内します。  
※Roof plusは、RDO、あいおいニッセイ同和損保、スマートエナジーが共同開発した、カーボンニュートラル社会実現に向けたイニシャルレス太陽光導入スキームです。

1. 初期投資不要の、自家消費型太陽光導入システム
2. 初年度からの、電力料金削減メリットを期待
3. 遠隔監視システムで発電故障を365日常時監視
4. パワコン延長保証20年で安心維持
5. -t CO<sub>2</sub>削減量を定期報告(毎月)
6. 認証機関によるCO<sub>2</sub>削減量認証書の発行(毎年)
7. ローカルSDGs経営の推奨・認定・公開制度

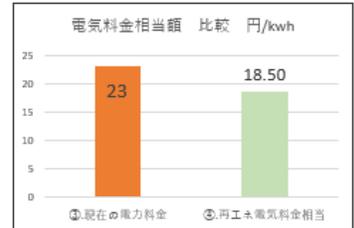
サンプル株式会社様 シミュレーションご参考

(1).再エネ発電量(kwh) 全量 自家使用した場合  
 発電容量 100 kW

①.年間発電量 110,000 kwh/年

②. Roof Plus 導入費	2,034,715	円/年
③.現在の電力料金	23	円/kwh
④.再エネ電気料金相当	18.50	円/kwh
電気代メリット (③-④)	4.50	円/kwh

※④=②÷Roof Plus支払い÷①発電量  
 再エネ電力料金は 4.50 円/kwh 削減が期待できます。



※(②Roof Plus支払い+保険料+想定固定資産税支払い)÷①発電量 で試算の場合  
 19.60 円/kwh

(2).再エネ電気 自家消費率を考慮した場合

⑤.自家消費率 80%  
 ⑥.自家使用量 88,000 kwh/年 (①×⑤)  
 ⑦.余剰電力量 22,000 kwh/年 (①×(1-⑤))

⑧.余剰電力 売電収益	290,400	円/kwh
⑨.再エネ電気料金相当支出	1,744,315	円/年
⑩.現在の電気料金	2,024,000	円/年
電気料金 削減メリット (⑩-⑨)	279,685	円/年 想定額

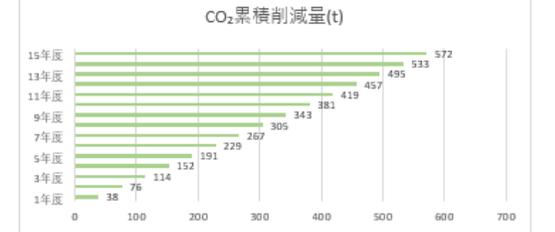
費用負担ゼロで、初年度から 279,685 円/年 電気料金削減が期待できます。



※電気の排出係数0.433kg-CO<sub>2</sub>/kWh( 電気事業者別排出係数 R4.1.7 環境省-経済産業省公表)  
 ※経済効果は、メーカー・工事会社等が算出した太陽光発電シミュレーション結果からの粗算値であり維持するものではありません。



御社の地域脱炭素-t CO<sub>2</sub>削減貢献量



(3).Roof Plus導入効果 まとめ

⑪.従来の電力料金支出(Σ15年)	30,360	千円 (消費税込み)
⑫.再エネ電力料金支出(Σ15年)	26,314	千円

※1.発電量 減衰率 想定/年 0.50% ⑬-⑭=電気代削減メリット想定  
 ※2.中小企業経営強化税制(一括償却)適用の場合  
 電気料金削減メリット 4,046 千円 (15年間予定額)  
 節税額 (※2) 9,425 千円 (税率40%下の想定額)  
 削減メリット 13,471 千円 (15年間想定削減額Σ)  
 CO<sub>2</sub>削減量 572 t-CO<sub>2</sub>/15年Zの地域脱炭素貢献ができます。

